

2019 4月 町内会だより

tamagawagakuen-chounaikai 町田市玉川学園 2-19-5
玉川学園町内会 月曜日～金曜日 10:00～16:00
※年末年始を除きます

http://tamagawagakuen-chounaikai.net
 Tel/Fax : 042-725-0438 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

2019年度 玉川学園町内会定期総会のご案内 総務部

玉川学園町内会 2019年度定期総会を下記の通り開催いたします。多くの会員の皆様のご出席をお待ち申し上げます。

2019年4月21日(日)
 午後1時～3時30分 町田第五小学校 体育館
 (上履きをご持参ください)

このご案内は総会開催の確認連絡として掲載するものです。詳しくは3月号のご案内をご覧ください。

※資料は3月の回覧時にお返ししております。
 また、事務所でお渡ししているほか、ホームページでもご覧いただけます。尚、ご出席いただけない場合は委任状へのサインをお願いしております。

第3回防災委員会及び 第5回自主防災隊長会議が開催されました 防犯防災部

3月5日(火)、さくらんぼホールにて、各地区の自主防災隊関係者33名が参加しました。



◆防災委員会

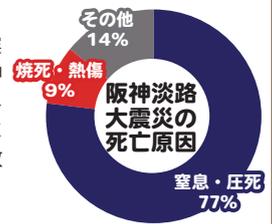
今年度最後の防災委員会は締めくくりとして、「震災被害から学ぶ防災・減災」と題して下記の2つの講演が行われ、迫りくる大地震に備える心構えを学びました。

新潟中越地震の被災地を視察して

一つ目は、防犯防災担当副会長から「新潟中越地震の被災地を視察して」と題して報告がありました。新潟中越地震は阪神・淡路大震災以来、2度目の震度7の揺れを記録した大地震です。人口過疎地で発生したため直接の死者は少なかったのですが、雪国特有の頑健な作りの家屋が多数倒壊するなどの被害が発生しました。通信ケーブルの破壊、高速道路の陥没、トンネルの崩落、新幹線が史上初めて脱線事故を起こすなど、ライフラインに大きな被害を与えました。この地震は群発地震でもあり、長期に亘って強い揺れが発生し、寒さが到来する時期にもかかわらず多くの人が野宿や車中泊を強いられました。数少ない避難所は、避難者であふれかえる状況が続きました。結果として肺炎やストレスによる心筋梗塞・脳梗塞やエコノミー症候群などによる災害関連死で多くの方が亡くなったと報告されています。

過去の大震災から学ぶ

二つ目は、防犯防災部長による「過去の大震災から学ぶ」と題した講演がありました。阪神淡路大震災では6千人を超える犠牲者がでました。その大半が建物の倒壊や家具の転倒などによる圧迫死と火災による死亡でした。また、救出された方のうち生存者は発災初日では75%、二日目で24%、三日目で15%と、日を迫るごとに生存者が減少していたことが判明。更に、救出されて助かった人の約8割が近隣住民などの共助によるものでした。他の大震災でも、消防や警察・自衛隊による救助は数日後となっています。これらの教訓から、発災後直ちに救出しなければならないこと、それが出来るのは近隣住民であることを学びました。地震は防ぎようがありません。家具の転倒防止と「白いタオル出し」と近隣住民による安否確認と救出と初期消火が命を守る手段となります。防災訓練によりこれらの技量を身につけて大震災に備えることの大切さを学びました。



町内会費の徴収について

新年度がはじまりました。会費の徴収にご協力下さい。
 支部長さん、班長さんが集金に伺います。
 町内会費：年間2,000円

ご案内リーフレット

ご近所で町内会にまだ加入されていない方や、お引っ越しをされてきて町内会のことをご存知ない方にこのリーフレットをお渡しいただき加入のお誘いをしてください。

リーフレットご入用の方は
町内会事務所まで

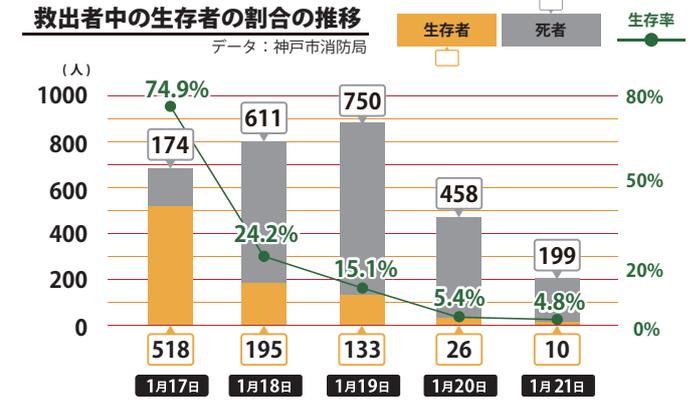
【町内会のあゆみ】
 玉川学園町内会は昭和47年10月1日に発足し、以来、町民の生活の向上と福祉の増進に努めています。また、地域から地域へ情報交換の中心として、各地区に支部を組織し、玉川学園が主たる町民のよきよいい活動の拠点として、各支部で活動を行っています。

玉川学園町内会 事務所
 〒213-0292 町田市玉川学園2-19-5
 TEL/FAX 042-725-0438
 tchounaikai194@bz03.plala.or.jp

定例幹事会 (主な決議事項) 総務部

- 1月** (1) 春の健康ウォーキング実施について
- 2月** (1) 初夏の親睦日帰りバス旅行について
 (2) 第8地区活性化事業について
- 3月** (1) 「はなびら市」協賛金の交付について
 (2) 「玉学地区社会福祉協議会」拠出金の支出について
 (3) 各地区防災倉庫備品購入について
 (4) 花をめぐって焼き団子 & 防災食のアレンジ料理試食会について

事務所 お休み
 下記ゴールデンウィーク期間は町内会事務所はお休みとなります
4月27日(土)～5月6日(月)



◆自主防災隊長会議
 防災倉庫の備蓄品の補充と、来年度に改訂を予定している防災マップについて話し合いが行われました。

第4回環境委員会を開催しました

環境部

2018年度第4回環境委員会を3月10日(日)に開催しました。

委員のみなさん35名出席の下、始めに徳力会長より挨拶がありました。大規模災害が発生した場合、消防や警察等の出動は難しいので共助での支えあいが必要であることが今日のコミュニティー作りが肝要であり、環境部活動での出会いも大事であるので今回の委員活動を今後も生かしていきたいとのことでした。その後、環境部一年間の活動を報告し、特に善意の傘の活動、資源物置場管理の重要性、防犯・環境パトロールの実施等、地道な活動の大切さを確認しました。



“環境委員として一年間を振り返って一言”の中で、一年間の活動を通して町内会の役割の重要性を認識した、善意の傘がある町に魅力を感じて玉川学園に住居を構えたが憩いの椅子等の維持を含めその活動そのものが玉川学園の価値を高めている、狸の親子を見る事が出来て感激した等の感想をいただきました。また、一年間の活動が町内会の重要性を再認識する機会になったと、ありがたい言葉もいただきました。

最後に担当副会長より、委員を終了するので行動は難しいかも知れないが、今後も環境委員のOB・OGとして関心を継続して持っていてご意見やアドバイスをお願いし、結果としてこの町玉川学園の価値を高めるよう努力していきましょうとの挨拶がありました。

防災訓練を開催しました

第3地区

3月10日(日)、3丁目児童公園にて26名(お子さん2名を含む)の有志の方々が集まり、消防署から4名来ていただき防災訓練を行いました。



テント設営、トイレ・担架、リヤカーの組立 倉庫内の備品説明と進んで10時過ぎに消防車が到着。

テント内でAEDと心臓マッサージを全員が体験、初体験の方は2名でした。AEDの操作、心臓マッサージには交代要員が必要だと感じました。

その後消防に出動要請があり、スタンドパイプの訓練はできませんでしたが、その時間に炊き出し用コンロの組立と操作等確認して、全員で撤収作業を終えました。

撤収作業を全員でしたことで組み立ての再確認が出来ました。更に倉庫内の足りない物から改めて自宅の備えが意識出来ました。また、災害時には、「倉庫を開けます」、「スタンドパイプを出します」等声掛けしあうこと、女性複数で動く事の重要性などを話し合いました。

「久能山東照宮・日本平散策・清水港クルーズ」の日帰り旅行に行きました

成人部

3月10日(日)、総勢48名で春の親睦日帰りバス旅行に行ってきました。

お天気が心配されましたが、何とか持ちこたえてくれて、多少の曇りはかかってはいたものの富士山を綺麗に眺めることが出来ました。

東照宮では各建物の美しい彫り物を、昨年11月に完成した日本平夢テラスの展望台では360度の見晴らしの素晴らしい眺めを、皆さん思い思いに楽しんでいました。

最後に、清水港クルーズでは、世界遺産である富士山と三保の松原を眺めながら、船上でのえさ遣りに群がるカモメに歓声をあげて楽しむ姿が見られ、非日常の世界に浸る皆さんの姿がとても印象的でした。



資源回収の報告 3月重量は104.9トンでした

環境部

資源物は 収集当日の朝8時半までに出してください
※古紙・ダンボールは必ず紙ひもで括ってください

資源物のお問合わせは 町内会事務所かまたは

大興資源 ☎045-929-4813

資源物の不正な抜き取りを目撃した時は

日時、場所、回収車の車両番号などを町内会まで ☎725-0438

地域で活動する団体の紹介

犬との暮らしをサポート

スマイル
ドッグクラブ

犬のしつけ教室



地域で活動される団体を以下の通りご紹介いたします。若干のレッスン料は必要ですが、その費用は犬のアジリティー道具購入など犬の活動のために使われるとのこと。レッスン料等の詳細については直接、スマイルドッグクラブ見学時にお問い合わせください。また、入会の際はご自身の責任でご判断下さい。広報部より



私たちは2015年から、犬との暮らしをサポートするために、しつけ教室、老人ホームへの訪問、初心者飼育講習会などの活動をしています。



1 しつけ教室

毎週金曜日、12時半から14時半頃までさくらんぼホール裏の3丁目子ども広場(狭い方の広場)をネットで仕切り教室を開いています。犬も人間も事故なく楽しい毎日が過ごせることを目的とした家庭での基本のしつけ教室です。

まず一頭ずつ、犬の性質と訓練段階に合わせて飼い主と一緒に個人レッスンをした後、参加している全ての犬での集団訓練をします。集団訓練では個性の違う犬が周りにいても、また歩行ですれ違ったりしても飼い主の指示に従い、おとなしくしていただけるよう攻撃性を修復する訓練をします。



2 老人ホーム活動

月に2~3回、ドッグセラピーとして第1清風園を訪問しています。訪問できる犬は適正試験の合格犬のみになります。

3 初心者飼育講習会

町田保健所で行われている講習会で、犬を飼い始める時の心構え、注意事項等説明後、実際に犬のデモンストレーションを行っています。

犬のことでご相談がある方は見学にきてね!

この町おさんぽコラム

「日本一ひかえめな花畑」と私はひそかに呼んでいます。苑内は鬱蒼とした林になっていて、木々の根元に自生のえびねなどがまばらに咲いています。訪れた人たちは林の中

とりにながら咲きます。本町田にあるえびね苑を

えびねの花はうん科らしく、とてもかわいらしいかたちをしています。色が、小さめで、白とえび茶の色でできていて、少し地味な印象です。性格もつつましく、日陰の暗く土のしっとりしたところを好み、群れることはなく、互いに距離を



を歩きながら、えびねを探すようにして観察します。木陰に物が当たると、花が優美に光ります。今年のえびね苑の開花は四月二十日から五月六日です。ラベンダー畑やチューリップ畑など、花の色があざやかさと数の多さで人々を魅了する花畑もすてきですが、えびね苑の落ち着いていて、ほっとさせてくれるかんじも私は大好きです。

文・画 村山尚子

運搬に使用した袋は持ち帰りましょう



紙ひもは無料です

資源物を結ぶ紙ひもは町内会事務所などにあります

(※ω※)

